

2020年3月期 第2四半期決算説明資料

株式会社IMAGICA GROUP

証券コード：6879

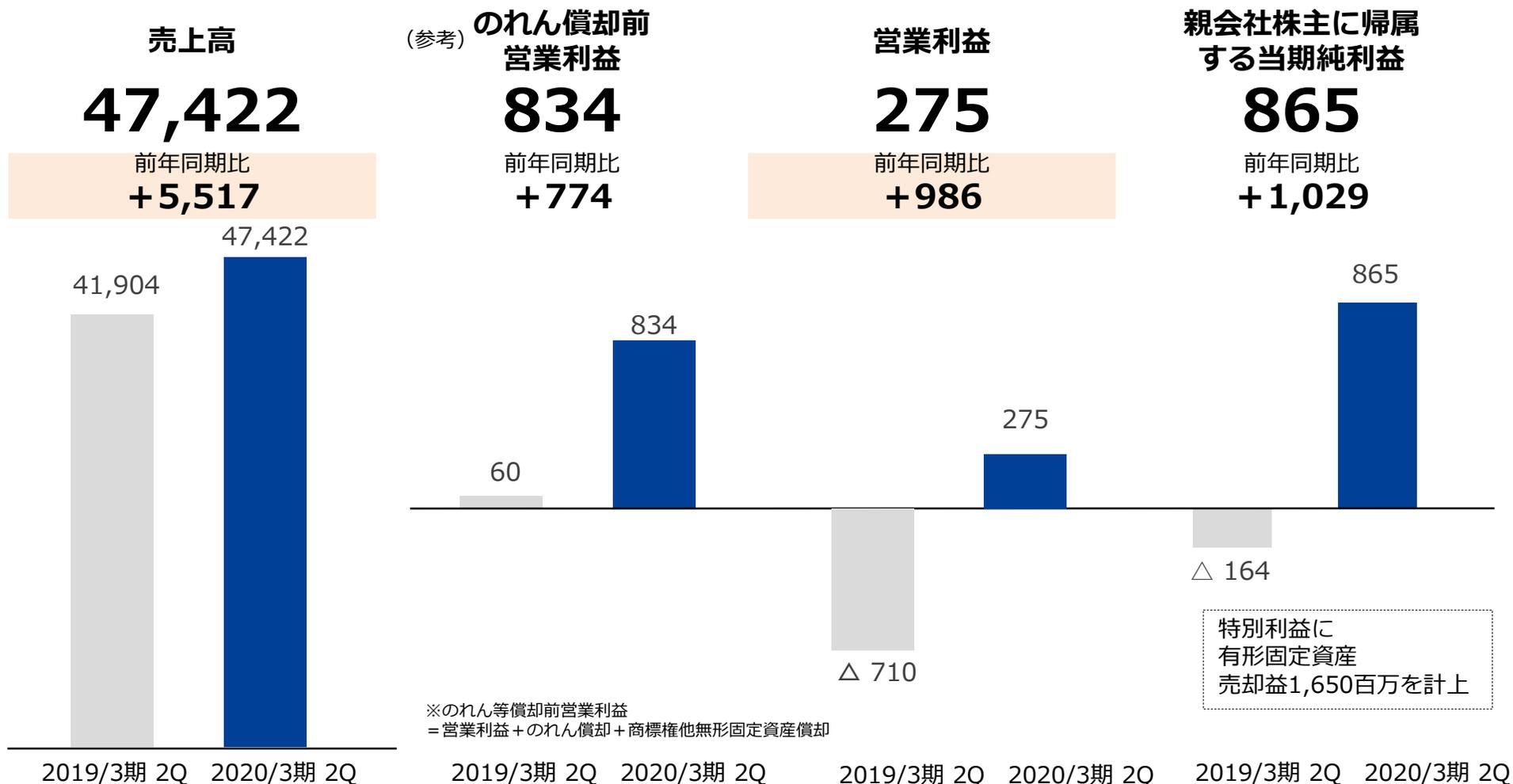
2019年10月31日



第2四半期連結決算ハイライト

売上高55億増収、営業利益は9.8億増益で黒字化

(単位：百万円)



セグメント別 実績総括

映像コンテンツ事業 大幅増収、映像システム事業 増収増益

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		2Q実績	2Q実績	前年比増減	前年比増減率
映像コンテンツ事業	売上高	10,697	15,454	4,756	44.5%
	営業利益	△ 329	△ 26	303	—
	(営業利益率)	—	—		
映像制作サービス事業	売上高	13,266	12,676	△ 590	△ 4.4%
	営業利益	△ 28	△ 57	△ 29	—
	(営業利益率)	—	—		
メディア・ローライゼーション事業	売上高	12,143	11,120	△ 1,022	△ 8.4%
	営業利益	△ 828	△ 692	136	—
	(営業利益率)	—	—		
	のれん等償却前営業利益	△ 239	△ 151		
映像システム事業	売上高	6,704	8,955	2,250	33.6%
	営業利益	671	1,250	579	86.3%
	(営業利益率)	10.0%	14.0%		
その他（連結調整）	売上高	△ 906	△ 783	122	—
	営業利益	△ 195	△ 198	△ 3	—
連結合計	売上高	41,904	47,422	5,517	13.2%
	営業利益	△ 710	275	986	—

劇場映画作品の規模拡大と作品数増加、CM・音楽ライブ収録等により増収

(単位：百万円)		2019年3月期		2020年3月期	
		2Q実績	2Q実績	前年比増減	前年比増減率
映像コンテンツ事業	売上高	10,697	15,454	4,756	+44.5%
	営業利益	△ 329	△ 26	303	—
	(営業利益率)	—	—		

売上高 前年比 **+47.5**億円

- ✓ 劇場映画（実写・アニメ）作品制作
規模拡大、作品数増
- ✓ TVドラマ作品の計上
- ✓ CM制作、音楽ライブ収録 順調（大型案件受注）

営業利益 前年比 **+3.0**億円

- ✓ 増収による粗利益増加
- ✓ のれん償却負担の減少
- ✓ TVアニメの制作原価低減

デジタルシネマサービス順調も、人材サービス分野で減収減益

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		2Q実績	2Q実績	前年比増減	前年比増減率
映像制作サービス事業	売上高	13,266	12,676	△ 590	△4.4%
	営業利益	△ 28	△ 57	△ 29	—
	(営業利益率)	—	—		

売上高 前年比 ▲5.9億円

- ✓ デジタルシネマサービス順調
- ✓ 映画・アニメ向けポストプロダクションサービス堅調
- ✓ 人材サービス分野連結子会社1社売却等による減収

営業利益 前年比 ▲0.3億円

- ✓ ポストプロダクションは原価コントロールが貢献し、利益改善
- ✓ 人材サービス分野にて、投資（デジタルコンテンツ事業拡充等）により販管費増

固定費削減策により営業利益が改善

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		2Q実績	2Q実績	前年比増減	前年比増減率
メディア・ローライゼーション事業	売上高	12,143	11,120	△ 1,022	△8.4%
	営業利益	△ 828	△ 692	136	—
	(営業利益率)	—	—		

売上高 前年比 ▲10.2億円

- ✓ 連結子会社2社売却による減収
- ✓ 欧州事業 不調
- ✓ SDIとPXLの共同営業 継続により下期以降の新規映像配信プラットフォーム向け等の受注を見込む

営業利益 前年比 +1.3億円

- ✓ 制作体制見直しによる固定費削減策が進捗
- ✓ 粗利率の高い制作案件（劇場映画トレーラー制作・ローカライズ等）受注好調

映像システムとイメージング（ハイスピードカメラ）の両分野で増収増益

(単位：百万円)		2019年3月期	2020年3月期		
		2Q実績	2Q実績	前年比増減	前年比増減率
映像システム事業	売上高	6,704	8,955	2,250	+33.6%
	営業利益	671	1,250	579	+86.3%
	(営業利益率)	10.0%	13.9%		

売上高 前年比 **+22.5**億円

- ✓ 放送局向け大型案件の納品完了
- ✓ ハイスピードカメラ新製品の販売が 欧米を中心に好調
- ✓ CMオンライン送稿数が順調に増加

営業利益 前年比 **+5.7**億円

- ✓ 高利益率の大型案件をはじめとした受注増による粗利益が増加

期初予想から変更なし

(百万円)	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期		
	実績	実績	予想 (5/14付)	前年増減額	前年増減比
売上高	91,351	90,212	95,000	4,788	5.0%
営業利益	2,424	926	1,680	754	81.0%
(営業利益率)	(2.7%)	(1.0%)	(1.8%)		
経常利益	2,424	789	1,200	411	52.0%
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失	2,937	△2,010	1,800	3,810	—
1株当たり当期純利益又は純損失 (円)	65.98	△45.55	40.86	86.41	—

Appendix.

連結損益計算書

(単位：百万円)	2019年3月期		2020年3月期	
	2Q実績	2Q実績	前年増減額	前年増減比
売上高	41,904	47,422	5,517	13.2%
売上総利益 (売上総利益率)	10,499 25.1%	11,357 23.9%	857	8.2%
営業利益 (営業利益率)	△ 710 —	275 0.6%	986	—
営業外収益	233	171	△ 61	—
営業外費用 *	171	639	467	272.4%
経常利益 (経常利益率)	△ 649 —	△ 192 —	456	—
特別利益	371	1,658	1,286	346.6%
特別損失	67	30	△ 37	△54.9%
税金等調整前当期純利益又は純損失	△ 346	1,435	1,781	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は純損失	△ 164	865	1,029	—

*:2020.3期 2Q 営業外費用 内訳 支払利息 169/持分法による投資損失 280/為替差損 106/ など

(参考)のれん等償却前営業利益	60	834	774	1290.0%
-----------------	-----------	------------	-----	---------

※のれん等償却前営業利益 = 営業利益 + のれん償却 + 商標権他無形固定資産償却

連結貸借対照表

(単位：百万円)		2019年3月期末	2020年3月期2Q末	前期比
資産の部	流動資産	40,119	33,901	△ 6,217
	うち現預金	6,079	5,278	△ 801
	固定資産	24,606	25,353	747
	うちのれん	3,769	3,377	△ 391
資産合計		64,725	59,255	△ 5,469
負債・純資産の部	流動負債	26,712	23,336	△ 3,376
	うち短期借入金	5,375	5,918	542
	固定負債	10,115	8,274	△ 1,840
	うち長期借入金	6,169	4,812	△ 1,357
	負債合計	36,828	31,610	△ 5,217
	株主資本	24,857	25,508	650
	その他包括利益累計額	292	△ 65	△ 357
	新株予約権	0	11	11
	非支配株主持分	2,747	2,189	△ 558
	純資産合計	27,897	27,644	△ 252
負債純資産合計	64,725	59,255	△ 5,469	
ネット資金（現預金-長短期借入金）		△ 5,465	△ 5,452	13

連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)	2019年3月期 2Q	2020年3月期 2Q
税金等調整前当期純利益	△ 346	1,435
減価償却費	1,416	1,359
のれん償却費	463	291
売上債権の増減額	3,639	4,056
たな卸資産の増減額	△ 1,947	825
仕入債務の増減額	122	△ 1,154
法人税等の支払額	△ 566	△ 860
その他	158	△ 3,088
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,940	2,865
短期貸付けによる支出	—	△ 1,650
短期貸付金の回収による収入	—	555
有形固定資産の売却による収入	2	2,673
関係会社株式の取得による支出	△ 69	△ 3,000
その他	△ 474	△ 1,118
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 541	△ 2,541
短期借入金の純増減額	371	601
長期借入金の返済による支出	△ 1,244	△ 1,240
自己株式の取得による支出	△ 512	—
配当金の支払額	△ 445	△ 220
その他	△ 53	△ 158
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,883	△ 1,018
現金および現金同等物の増減額（△は減少）	535	△ 800
現金および現金同等物の四半期末残高	11,667	5,266

2019年 7月～ 主なグループTOPICS

2019/7
IMAGICA Lab.

「日メコン交流年2019」記念事業（映画分野での交流・協力事業）に総合協力企業として参加。日ミャンマー最初の合作映画（1935年）のデジタル復元も



2019/8/5
フォトロンM&Eソリューションズ

手術映像収録配信システム『Kada-OR』
循環器内科向け映像収録配信システム『Kada-Live』
新発売



2019/9/1
IMAGICA GROUP

当社グループの企業経営と企業統治に関する基本姿勢を示した「コーポレートガバナンス・ガイドライン」を制定



2019/9/11
フォトロン

国産2次元CADソフトウェアシリーズ最新版『図脳RAPIDPRO20』・『図脳RAPID20』新発売



2019/上期公開劇場映画 制作実績

『小さな恋のうた』 5/24～
『ウィーアー・リトルゾンビーズ』 6/14～
『MONGOL800 -message-』 7/5～
『ミュウツウの逆襲 EVOLUTION』 7/12～
『アルキメデスの大戦』 7/26～
『ドラゴンクエスト ユア・ストーリー』 8/2～
『二ノ国』 8/23～
『見えない目撃者』 9/20～
『任侠学園』 9/27～

2019/10
ROBOT・P.I.C.S

地域カルチャーイベント「恵比寿文化祭 2019」の企画として恵比寿ガーデンプレイスでキッズ向けイベント開催



2019/10
IMAGICA Lab.

第32回東京国際映画祭に協賛



2019年～6月 主なグループTOPICS

2019/4/1 IMAGICA Lab.

グループ内ベンチャー制度第1号
デジタル映像会社
「IMAGICA IRIS」事業開始



2019/4/1
IMAGICA GROUP

米映像企業Pixelogic Holdings, LLC
の増資引受により株式取得



2019/4 フォトロン

自動車衝突安全試験用高速度カメラ『FASTCAM Mini CX100』を
新発売



2019/6 IMAGICA Lab.

3Dホログラム生成技術の国内マー
ケティングでリアライズ・モバイ
ル社と協業体制構築



2019/3/24 IMAGICA GROUP/ROBOT

世界初：12 Kワイド映像と照明を同期した未来型ライブビューイングを実施
最先端ライブスペクタクル
「VISIONS SUPER LIVE VIEWING supported by LDH」



2019/6 ROBOT

第72回 広告電通賞にて総合賞、最
高賞などを受賞
「おくる福島民報」スペシャル
ムービー



2019/6 IMAGICA Lab.

第23回 JPPA AWARDS 2019
(日本ポストプロダクション協
会)にて『日日是好日』が
経済産業大臣賞 受賞



お問い合わせ先

株式会社IMAGICA GROUP 企画部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-2 内幸町東急ビル11階

T E L : 03-6741-5742 F A X : 03-6741-5752

Email : ir@imagicagroup.co.jp

URL : <https://www.imagicagroup.co.jp/>

【将来予測について】

本資料に記載されている当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき算定しており、判断や仮定に内在する不確実性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、実際の業績等が見通しの数値と異なる結果となり得ることをご承知おきください。